

島田市ゆめ・みらい百人会議 第3回全体会会議要録

1 日時

平成 26 年 2 月 7 日（金） 19:00～21:00

2 会場

会議棟大会議室他

3 出席者

委員：89 人

事務局：大石企画調整課長、小松主事

受付：秋山企画調整係長、駐車場整備：駒形主査、岩本主査

4 概要

1 開会

司会：梶山リーダー

2 大石代表あいさつ

寒い中お越しいただきありがとうございます。1月31日に開催した合同会議において、本日の次第を変更した。今日は、今後の分科会の決定、リーダー等の選出まで進めていただきたいので協力をお願いしたい。合同会議の席上、現在のリーダーへ「大変だったか」とたずねたところ、「各グループをまわり、いろいろな意見を聞かせていただき、楽しく学ばせていただいた」とのことだった。皆さんもリーダーや他の役に手を挙げ、いろいろな体験、経験をしていただきたい。

3 提案書に対する市からの回答について(大池副代表)

1月10日に市長へ提出した提案書は、現在市役所の関係部署で検討をしてくれている。その結果を市長、副市長、教育長、部長が百人会議に出席し、検討結果を報告してくれる。ただし、2月議会があるため日程は先になる。あらためて開催通知を郵送するが、3月25日（火）19時からを予定しているので予定を入れておいてほしい。

4 今後の分科会について(戸塚リーダー)

分科会決定までの流れを説明。

- ・第2回全体会で決定したとおり、1月31日の合同会議でテーマを集約して7つにした。
- ・記入票には、A～Gまでのアルファベット、特に取組みたいテーマ（任意）、名簿への個人情報記載について記入してほしい。

【質疑応答】

Q1：テーマはひとつだけか。

A1：分科会は1つだが、テーマはいくつ記入してもよい。

Q2：テーマは番号でもよいか。

A2：かまわない。

Q 3 : 連絡網の取り扱い方法は決まっているのか。

A 3 : 各分科会に任せる。

<各自記入票記入>

- ・リーダーが会場を回り、記入票を回収。
- ・記入票を集計し、各分科会に応募した人数を発表（希望未確認の委員 12 人を除く）

分科会	応募人数	うち出席者	うち欠席者
A 観光	14 人	12 人	2 人
B 産業	21 人	19 人	2 人
C 防災	12 人	10 人	2 人
D 福祉・医療	11 人	10 人	1 人
E 教育・文化	20 人	17 人	3 人
F 環境・自然エネルギー	11 人	10 人	1 人
G 行財政・協働	11 人	10 人	1 人

リーダーの役割等について説明

- ・各分科会に分かれてリーダー、サブリーダー（必要な場合のみ）を決めてもらう。
- ・リーダーは、合同会議に出席する。
- ・活動の最後には、プロジェクトが組めるような具体的な企画書を作成していただきたい。誰が、どこで、何をするのかなど 1 年半掛けて考えていただきたい。おおりにて発表会を行い、市長が予算を付けるように素晴らしい企画を考えていただきたい。また、その後、百人会議から NPO が生まれ、実施に向けた活動をしていくなればよいと思う。1 年半かけた苦勞が報われるよう、実現されるようなプロジェクトを考えてほしい。市長もそれを望んでいると思う。

【質疑応答】

Q 1 : 複数の分科会に出席することはできるか。

A 1 : とりあえずどこかの分科会に席を置いてほしい。新たなリーダーが選任された以降、分科会の横のつながりについて、リーダー同士で話をしてほしい。

Q 2 : 名前だけでよいので、誰がどの分科会に所属しているか名簿がほしい。

A 2 : 第 1 回全体会で配布したような名簿を準備する。（事務局）

Q 3 : 会議の日程、会場などは分科会ごとに異なるのか。

A 3 : 分科会ごとに決めていただく。

Q 4 : 前回の全体会で、市長は職員の有志を募ると言っていたがどうなっているのか。

A 4 : 職員の派遣はしないと市長が回答し、皆さんも拍手で了承したと思う。ただし、職員としてではなく個人として参加を希望する場合には受け入れてほしいということだったが、今のところ参加者については聞いていない。

テーマが決まらなると募集ができなかったもので、これから職員に呼びかけたい。（事務局）オブザーバーのような立場になるかもしれない。

Q 5 : 1 年半を掛けて検討した結果が総合計画に計画期間中でも反映されなければ、実行されない。途中でも総合計画を変更するようにしてもらい必要がある。

Q 6 : 前回の全体会で、市長は H26 年度予算に百人会議の提案を反映させたいと言っていたので大変期待しているがどうか。

A 5、6 : 自分の立場では何も言えないので、新しいリーダーから合同会議にかけてもらいたい。

Q 7 : 今後の分科会でもリーダーは、自分の意見が言えないのか。

A 7 : これまではファシリテーターを務めたので発言できなかったが、今後は発言してもよいと思う。ただし、リーダーは分科会を取りまとめるので、話し合いにのめり込んで困る。

Q 8 : 現在のリーダーがなぜリーダーになったのかが分からない。委員の所属等を知りたい。

A 8 : 個人的には、テーマを提案した人がリーダーになればよいと思う。意見を言ってもらったり自己紹介をして、リーダーにふさわしい人を選んではどうか。

社会的な肩書きを抜きに、個人として参加しているので、肩書きは必要ないのではないか。各分科会でプレゼンをしてリーダーを決めたらいいのではないか。(渡辺リーダー)

Q 9 : リーダーは途中で交代してもいいのか。

A 9 : 各分科会に任せたい。

5 リーダー等の選出(分科会ごと)

分科会ごと分かれ、以下の項目について決定した。

分科会	会場
A 観光	D 会議室
B 産業	大会議室
C 防災	大会議室
D 福祉・医療	大会議室
E 教育・文化	C 会議室
F 環境・自然エネルギー	A 会議室
G 行財政・協働	B 会議室

- ・リーダーの選出 (別紙「決定事項」のとおり)
- ・サブリーダーの選出 (同上)
- ・第6回合同会議 (2/18) 出席者の決定 (同上)
- ・自己紹介
- ・連絡網の作成 (一部の分科会のみ)

6 閉会(分科会ごと)